

平成19年3月期 第1四半期連結決算概要

1. 業績概要

注：億円未満切捨て
(単位:億円)

項目	当第1四半期 (H18.4~H18.6)	前年第1四半期 (H17.4~H17.6)	増減
売上高	1,516	1,338	177
営業利益	61	64	3
金融収支	12	8	4
持分法投資利益	1	4	2
その他営業外損益	5	1	4
経常利益	55	61	6
特別損益	0	3	2
四半期純利益	32	30	1
1株当たり当期純利益	3円19銭	3円27銭	8銭
為替レート(円/\$)	114.5	107.7	6.8円 安
ナフサ価格(円/KL)	48,800	36,900	11,900
豪州炭価格(円/t)*	8,473	8,239	234

*豪州炭(CIF)

2. セグメント別 売上高・営業利益

(単位:億円)

項目	セグメント	当第1四半期 (H18.4~H18.6)	前年第1四半期 (H17.4~H17.6)	増減	
売上高	化成品・樹脂	490	404	85	加 ^o ロラクム/合成ゴム 数量増
	機能品・ファイン	208	203	4	機能性材料 数量増
	建設資材	493	459	33	生コン出荷増、生石灰関連製品売上増
	機械・金属成形	250	194	55	成形機/産機 売上増
	エンジニアリング	64	66	2	
	その他	10	10	0	
	合計	1,516	1,338	177	
営業利益	化成品・樹脂	7	17	10	加 ^o ロラクム/ナイロ樹脂 ス ^o レット ^o (製品と原料の値差)縮小、燃料コスト増
	機能品・ファイン	24	16	8	機能性材料 数量増
	建設資材	14	21	6	石炭等燃料コスト増
	機械・金属成形	9	6	2	成形機/産機 売上増、アルミオイル カタドール高/国内数量減
	エンジニアリング	4	2	2	
	その他	1	1	0	
	合計	61	64	3	

3. 財政状態

項目	当第1四半期末 (H18.6末)	前期末 (H18.3末)	増減	
総資産	7,028	7,004	23	棚卸資産増
有利子負債 (純有利子負債)	3,376 (3,196)	3,419 (3,218)	42 (22)	社債償還
純資産 (うち自己資本)	1,692 (1,508)	注 1,497		四半期純利益増、配当金支払

注：前期末純資産は従来の株主資本を記載しており、当第1四半期末自己資本と比較可能です。

【参考】業績予想

平成18年5月11日発表の連結業績予想に変更はありません。

(単位:億円)

項目	平19年3月期 (中間期)	平18年3月期 (中間期)	増減	項目	平19年3月期 (通期)	平18年3月期 (通期)	増減
売上高	2,980	2,807	173	売上高	6,150	5,953	197
営業利益	145	174	29	営業利益	410	421	11
経常利益	105	143	38	経常利益	320	332	12
中間純利益	50	60	10	当期純利益	180	160	20

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18年 8月 4日

（コード番号：4208 東証第1部・福証）



上場会社名 **宇部興産株式会社**

（URL <http://www.ube.co.jp>）

代 表 者 代表取締役社長 田村 浩章

問合せ先責任者 I R広報部長 泉原 雅人 TEL (03) 5419 - 6110

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）

法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
（内容）

連結（新規）1社 持分法（新規）1社（除外）1社

2. 平成19年3月期 第1四半期の財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期 第1四半期	151,659	13.3	6,111	△ 6.0	5,540	△ 10.2	3,209	4.6
18年3月期 第1四半期	133,890	1.2	6,499	125.7	6,166	934.6	3,069	—
(参考) 18年3月期	595,391	5.8	42,169	30.5	33,254	40.7	16,006	73.5

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期 第1四半期	3 19	3 04
18年3月期 第1四半期	3 27	2 97
(参考) 18年3月期	16 83	15 93

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の事業環境は、アジア・国内経済が引き続き好調で需要面では総じて堅調でしたが、原油・ナフサ価格の高騰や石炭価格の高止まりによりコスト面でマイナス影響を大きく受けました。このような状況下、当社の業績は前年同四半期に比べ大幅な増収となりましたが、営業・経常利益は減益となり、四半期純利益は若干の増益となりました。

売上高は、エネルギー・環境セグメントを除くすべてのセグメントで主として数量要因により増収となり、前年同四半期比177億円（13.3%）と大幅増の1,516億円となりました。営業利益は、出荷増による増収要因があったものの、原燃料高によるコスト増を十分に価格転嫁できなかったことなどにより、前年同四半期比3億円（6.0%）減の61億円となりました。経常利益は、営業減益に加え受取配当金の減少等により、前年同四半期比6億円（10.2%）減の55億円となり、四半期純利益については、特別損益の改善などにより前年同四半期比1億円（4.6%）増の32億円となりました。

なお、当社の第1四半期は、化成品・樹脂及び機能品・ファイン製品の製造工場の定期修理が第1四半期に集中すること、建設資材セグメントの主力製品であるセメントの需要が下期に偏ること、機械製品の売上計上が年度末に集中することなどの季節要因による影響を受け、他の四半期に比べ低水準となる傾向にあります。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

① 化成品・樹脂

売上高は、堅調な需要に支えられカプロラクタムや合成ゴムの出荷が好調であったこと、また円安に伴う海外会社売上高の為替換算による増収などにより、前年同四半期比85億円(21.1%)増の490億円となりました。営業利益につきましては、数量要因による増益があったものの、カプロラクタム、ナイロン樹脂製品のスプレッド縮小や重油等エネルギーコストの上昇などにより、前年同四半期比10億円(60.3%)減の7億円となりました。

② 機能品・ファイン

売上高は、IT・デジタル市場における昨年夏場以降の回復傾向が継続しており、液晶・プラズマディスプレイ向けを中心とするポリイミドフィルム、リチウムイオン電池用電解液・セパレータなど機能性材料製品の出荷増等により、前年同四半期比4億円(2.4%)増の208億円となりました。営業利益につきましては、これら機能性材料製品の数量要因等により前年同四半期比8億円(51.2%)増の24億円となりました。

③ 建設資材

売上高は、建設資材販売子会社の生コン出荷増や生石灰関連製品の売上高増等により、前年同四半期比33億円(7.4%)増の493億円となりました。営業利益につきましては、セメント輸出価格上昇、廃棄物処理拡大などの増益要因があったものの、石炭等エネルギーコスト上昇の影響が上回り、前年同四半期比6億円(32.7%)減の14億円となりました。

④ 機械・金属成形

売上高は、自動車産業向けダイカストマシンや中国市場向けの堅型ミルなど機械製品の出荷好調などにより、前年同四半期比55億円(28.7%)増の250億円となりました。営業利益につきましては、アルミホイール事業がカナダドル高や国内販売量の減少等により減益となったものの、機械製品の増販益等がカバーし、前年同四半期比2億円(37.6%)増の9億円となりました。

⑤ エネルギー・環境

売上高は、ほぼ前年同四半期並みで、2億円(3.5%)減の64億円となりました。営業利益につきましては、石炭預り数量の増加等により前年同四半期比2億円(96.0%)増の4億円となりました。

⑥ その他

売上高、営業利益とも前年同四半期並みで、それぞれ10億円、1億円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期 第1四半期	702,836	169,260	21.5	149 90
18年3月期 第1四半期	704,184	109,794	15.6	116 88
(参考) 18年3月期	700,437	149,763	21.4	148 71

(注) 18年3月期第1四半期及び18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末の総資産は前期末に比べ、受取手形及び売掛金が減少する一方、たな卸資産が増加したため流動資産が33億円増加し、また、投資その他の資産の減少などにより固定資産が9億円減少した結果、差し引き23億円増加し7,028億円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金が48億円増加する一方、有利子負債が42億円減少したことなどにより、15億円増加し5,335億円となりました。

純資産はその他有価証券評価差額金が10億円減少したものの、為替換算調整勘定により19億円増加したことなどにより1,692億円となりました。

【参考】平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

平成18年5月11日発表の連結業績予想に変更はありません。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	298,000	14,500	10,500	5,000
通期	615,000	41,000	32,000	18,000

要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		前期末 (平成18年3月31日現在)		増減 金 額	前第1四半期末 (平成17年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流動資産	271,906	38.7	268,559	38.3	3,347	275,898	39.2
現金及び預金	18,910		20,623		△ 1,713	37,927	
受取手形及び売掛金	145,471		147,823		△ 2,352	132,245	
たな卸資産	86,881		81,459		5,422	85,230	
その他	20,644		18,654		1,990	20,496	
II 固定資産	430,923	61.3	431,870	61.7	△ 947	428,269	60.8
有形固定資産	358,788		357,519		1,269	357,437	
無形固定資産	4,633		4,812		△ 179	5,411	
投資その他の資産	67,502		69,539		△ 2,037	65,421	
III 繰延資産	7	0.0	8	0.0	△ 1	17	0.0
資産合計	702,836	100.0	700,437	100.0	2,399	704,184	100.0
(負債の部)							
I 流動負債	303,086	43.1	291,293	41.6	11,793	325,360	46.2
支払手形及び買掛金	101,913		97,070		4,843	91,419	
短期借入金	134,912		123,951		10,961	153,121	
一年以内に償還予定の社債	8,460		14,460		△ 6,000	7,420	
一年以内に償還予定の転換社債	—		—		—	19,811	
その他	57,801		55,812		1,989	53,589	
II 固定負債	230,490	32.8	240,781	34.4	△ 10,291	251,501	35.7
社債	1,410		2,520		△ 1,110	9,190	
転換社債	19,898		19,898		—	19,900	
長期借入金	172,983		181,117		△ 8,134	184,338	
退職給付引当金	9,316		10,118		△ 802	10,969	
その他	26,883		27,128		△ 245	27,104	
負債合計	533,576	75.9	532,074	76.0	1,502	576,861	81.9
(少数株主持分)							
少数株主持分	—	—	18,600	2.6	—	17,529	2.5
(資本の部)							
I 資本金	—	—	58,399	8.3	—	48,565	6.9
II 資本剰余金	—	—	28,294	4.0	—	18,449	2.6
III 利益剰余金	—	—	52,708	7.5	—	39,746	5.7
IV 再評価積立金	—	—	365	0.1	—	510	0.1
V その他有価証券評価差額金	—	—	11,588	1.7	—	6,615	0.9
VI 為替換算調整勘定	—	—	△ 1,265	△ 0.2	—	△ 3,481	△ 0.5
VII 自己株式	—	—	△ 326	0.0	—	△ 610	△ 0.1
資本合計	—	—	149,763	21.4	—	109,794	15.6
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	700,437	100.0	—	704,184	100.0
(純資産の部)							
I 株主資本	139,214	19.8	—	—	—	—	—
資本金	58,399	8.3	—	—	—	—	—
資本剰余金	28,295	4.0	—	—	—	—	—
利益剰余金	52,858	7.5	—	—	—	—	—
自己株式	△ 338	0.0	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等	11,634	1.7	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	10,544	1.5	—	—	—	—	—
繰延ヘッジ損益	13	0.0	—	—	—	—	—
再評価積立金	357	0.1	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	720	0.1	—	—	—	—	—
III 少数株主持分	18,412	2.6	—	—	—	—	—
純資産合計	169,260	24.1	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	702,836	100.0	—	—	—	—	—

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第 1 四半期	前第 1 四半期	増減	前 期
		(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)	(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)		(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
売 上 高		151,659	133,890	17,769	595,391
売 上 原 価		126,261	109,242	17,019	474,997
売 上 総 利 益		25,398	24,648	750	120,394
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		19,287	18,149	1,138	78,225
営 業 利 益		6,111	6,499	△ 388	42,169
営 業 外 収 益		3,212	3,410	△ 198	9,936
営 業 外 費 用		3,783	3,743	40	18,851
経 常 利 益		5,540	6,166	△ 626	33,254
特 別 利 益		101	17	84	701
特 別 損 失		145	317	△ 172	7,321
税金等調整前四半期(当期)純利益		5,496	5,866	△ 370	26,634
法 人 税 等		2,300	2,818	△ 518	9,665
少 数 株 主 利 益		△ 13	△ 21	8	963
四 半 期 (当 期) 純 利 益		3,209	3,069	140	16,006

事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	化成品・樹脂	機能品・ファイン	建設資材	機械・金属成形	エネルギー・環境	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	49,011	20,840	49,300	25,030	6,405	1,073	151,659	—	151,659
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,843	377	794	423	1,743	199	5,379	(5,379)	—
計	50,854	21,217	50,094	25,453	8,148	1,272	157,038	(5,379)	151,659
営業費用	50,152	18,798	48,672	24,530	7,658	1,103	150,913	(5,365)	145,548
営業利益	702	2,419	1,422	923	490	169	6,125	(14)	6,111

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	化成品・樹脂	機能品・ファイン	建設資材	機械・金属成形	エネルギー・環境	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	40,474	20,361	45,923	19,442	6,635	1,055	133,890	—	133,890
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,998	—	706	72	785	163	3,724	(3,724)	—
計	42,472	20,361	46,629	19,514	7,420	1,218	137,614	(3,724)	133,890
営業費用	40,703	18,761	44,517	18,843	7,170	1,072	131,066	(3,675)	127,391
営業利益	1,769	1,600	2,112	671	250	146	6,548	(49)	6,499